

2020 年 10 月 30 日

温泉熱を有効活用、奥飛驒の発電所に小型バイナリー発電機を供給

総合機械商社の第一実業株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：宇野一郎、以下「当社」）は、奥飛驒自然エネルギー合同会社（岐阜県高山市、職務執行者：本田孝一、構成企業：有限会社新平湯温泉、一重ヶ根温泉有限会社、シン・エナジー株式会社）が岐阜県内に竣工させた「奥飛驒第 2 バイナリー発電所」に、当社の小型バイナリー発電機（Thermpower 125MT）を 2 台納入いたしました。

本発電所は、温泉の給湯源泉の一部を活用しており地熱資源が枯渇する不安がないほか、温泉熱を奪い過ぎることのない仕組みであるため、近隣の温泉旅館やホテルなど給湯事業との共生も図れるようになっております。

当社は、今後も国内各地域における地熱、温泉熱等の資源を最大限に活用するための取り組みを強化し、再生可能エネルギー事業を通じて地域産業の活性化の一助となるよう努めてまいります。

発 電 所 名：奥飛驒第 2 バイナリー発電所

所 在 地：岐阜県高山市奥飛驒温泉郷一重ヶ根字マセドウ 2286-118、他 4 筆

発 電 出 力：250kW（最大）

年間発電量：約 150 万 kWh（約 500 世帯分に相当）※1

二酸化炭素排出量削減効果※2 93.6kg/h

※1：電気事業連合会 2015 年データによる

※2：排出係数 0.468kg-CO₂/kWh として換算

以 上

【ご参考】

シン・エナジー株式会社様 コーポレートサイト

「奥飛驒第 2 バイナリー発電所の竣工式を執り行いました」

<https://www.symenergy.co.jp/news/20201009-5337.html>



【奥飛騨第 2 バイナリー発電所】



【お問い合わせ先】

第一実業株式会社

プラント・エネルギー事業本部 エネルギー開発部

TEL : 03-6370-8630

経営企画室 I R・広報部

TEL : 03-6370-8691